

2022年7月1日

各位

会社名 株式会社新生銀行
代表者名 代表取締役社長 川島 克哉
(コード番号 : 8303 東証スタンダード市場)

2023年3月期第1四半期 有価証券評価損に関するお知らせ

当行は、2023年3月期第1四半期連結会計期間(2022年4月1日~2022年6月30日)において、当行が保有している市場価格のある「**その他有価証券**」に区分される有価証券のうち、時価が著しく下落しているものについて、減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたので、お知らせいたします。なお、当該有価証券は純投資目的ではなく、事業戦略上、政策的に保有している株式です。

記

1. 2023年3月期第1四半期における有価証券評価損

2023年3月期第1四半期連結会計期間(2022年4月1日から2022年6月30日まで)の有価証券評価損の総額	16,685百万円
---------------------------------------------------------	-----------

※ 当行では、有価証券の減損処理にあたり、第1四半期末および第3四半期末は洗替え法、中間期末および年度末は切放し法を適用しております。

※ 当行の決算期末は3月31日です。

2. 今後の見通し

当行では、第1四半期決算における有価証券の減損処理につきまして、前述の通り、洗替え法を適用しており、減損処理に基づく有価証券評価損の額を第2四半期期首に戻し入れます。

そのため、2023年3月期の業績予想につきましては、当面据え置くものとする一方で、今後、他の要因も含めて修正が必要と判断される場合には速やかに開示いたします。

以上

お問い合わせ先
新生銀行 グループ IR・広報部
報道機関のみなさま: Shinsei_PR@shinseibank.com
株主・投資家のみなさま: Shinsei_IR@shinseibank.com